

思いやりの心持つこと大切

上村夏佳 高2

(美作市)

私は列車で通学している。行きも帰りも乗客でぎゅうぎゅう詰めの毎日だ。正直、人だらけの列車で通うのは嫌だ。めったに座れないため、たまに座れることが最近は唯一の幸せだ。

その日の帰りも、列車内は満員だった。友達も優先席にちゃっかり座っていた。しばらくして、おばあちゃんが乗ってきたが、優先席に座っている人たちは誰も席を譲ろうとしなかった。それを見ていた私は悪いことをした気分になり、罪悪感がこみ上げてきた。「譲ってあげて」と座っている人にテレパシーを送り続け、やっと届いたのか、一駅過ぎてやっと「座ってください」と席を譲ってあげる人がいた。

「思いやり」とは自分のことより他人のことについて考え、他人のために行動すること。今の日本は思いやりが足りていないと思う。より良くするためには個人個人が「思いやりの心」を持つことが大切だ。